

オンライン

女性も男性も働きやすい
職場づくりのために

女性の 健康検定[®] 2026

女性の生涯にわたるホルモンサイクルと体調管理をベースに、

健康でよりよい働き方のための対策を学ぶ

日本で唯一の検定です。

女性の活躍支援・健康経営とダイバーシティ推進に役立ちます

男性受検者

38.9%

女性受検者

(2023年後期
検定結果より)



受検者の約4割は男性。企業・自治体の団体受検、
管理職世代の受検者が増えています

2026年

6月

(6/1~30)

団体受検申込み 4/21(火)まで

個人申込み 5/15(金)まで

2026年

11月

(11/1~30)

団体受検申込み 9/17(木)まで

個人申込み 10/16(金)まで

自分らしい働き方で
キャリアアップを
目指したい

女性の生涯を通じた健康課題
を学ぶことで、年代ごとの健康
対策と強みを生かした働き方
が明確になります。

職場の
コミュニケーションを
よくし、女性活躍を
推進したい

女性の健康課題を学ぶことは
相互の信頼関係を高め、女性が
活躍する職場のマネジメントに
欠かせません。

健康経営と
ダイバーシティ推進の
ために、今すぐ
できることを模索中!

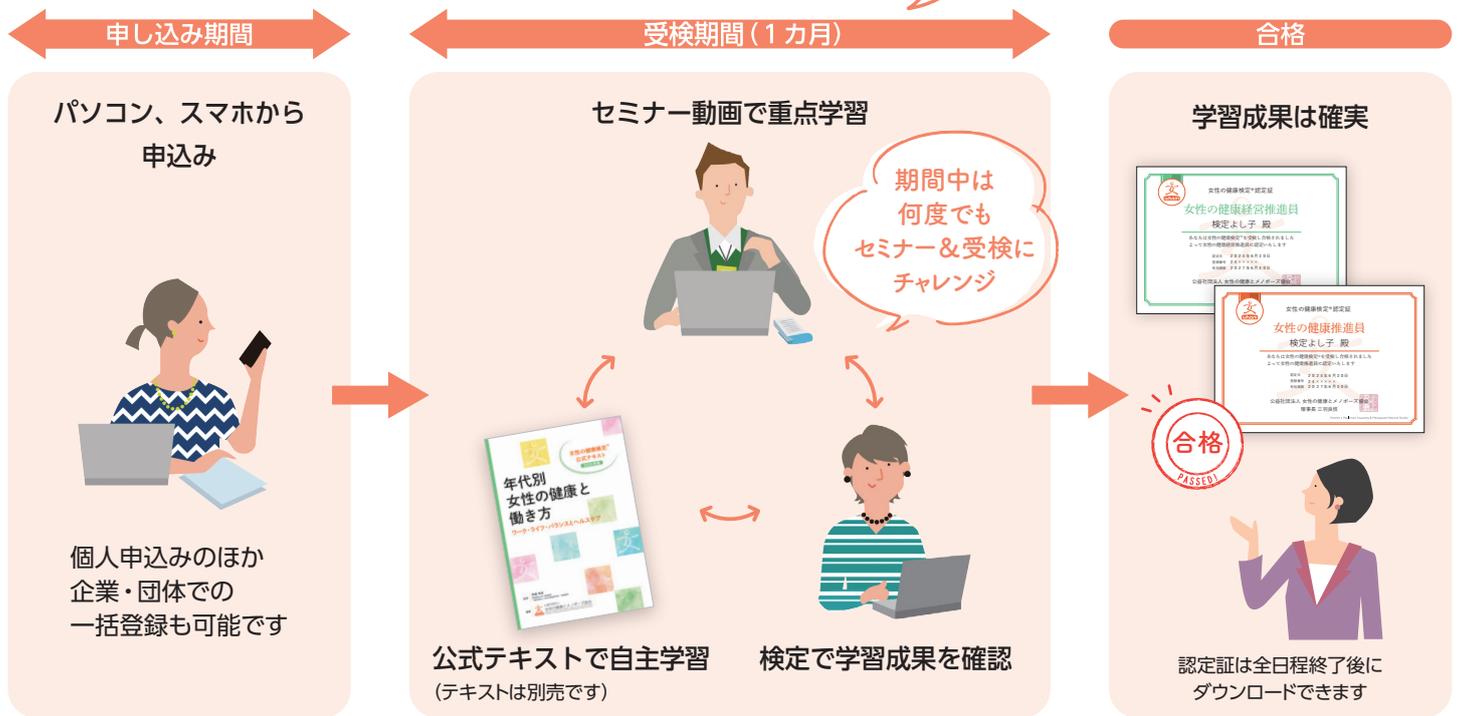
女性の健康と働き方をベース
にした女性支援プログラム、
行動計画づくりは職場の心理
的安全性を高め、多様な働き
方のできる職場づくりに貢献
します。

フェムテック関連、
男性更年期を含めた
健康支援事業を
企画・展開したい

年代ごとの健康課題、男性と女
性に特有の疾患対策を知ること
から、本当に役立つ健康支援
の在り方と産業創成が見えてく
るはずです。

女性の健康をオンラインで学ぶ1カ月。 お申込みから受検・認定証発行まですべてスマホ、パソコンで

受検期間1カ月の間に何度でも受検でき、学習の成果を確実に得ることができます。



取得できる認定資格と検定費用(税込)

	女性の健康推進員 (初級資格)	10,000円
	女性の健康経営推進員 (上級資格)	14,000円

主な学習内容と出題項目

- ◆年代別女性特有健康課題と妊娠・出産などのライフイベントを知る
- ◆女性のワーク・ライフ・バランスを考える
- ◆月経困難症やPMSなど月経関連疾患と女性特有のがんについて
- ◆男女の更年期障害・症状の要因と治療法、メタボと生活習慣病対策
- ◆骨粗しょう症や認知症対策など健康寿命の延伸と人生100年時代への準備

女性の健康検定はどのように活用されていますか(一般受検者、団体受検企業の声より)

■女性の健康推進員の資格取得者を中心に、定期的に「年代別女性の健康と働き方」について勉強会を実施。女性従業員が一人で抱え込みがちな健康の悩みを共有しあうことで風通しがよくなり、働きやすい環境づくりに役立っています。
(大手量販店・団体受検)

■女性自身はもちろん、男性も知っておくことで女性職員や地域の皆さんとの接し方、理解ができる検定だと思いました。今後は、地域の女性のサポートができるようになりたい。
(市役所勤務・男性20代)

■職場が化粧品・健康食品の商品開発に関わる部署なので、女性の健康について年代ごとに順序だてて学ぶことができましたのは有意義でした。仕事に活かせるとともに、1人の女性として自分の身体・健康・人生を見つめ直す良い機会にもなりました。
(医薬品・女性40代)

■「女性の健康経営推進員」の資格取得により、女性スタッフからも体調不良について信頼して話せる存在になっているようです。
(外資系営業マネージャー・男性40代)

